

会派別議案賛否一覧表

議案 〔 〕内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数						採決結果
	自由民主党 (14)	市民と未来のために 社民フォーラム市議団(5)	日本共産党仙台市議団(6)	せんだい自民党 市民フォーラム市議団(9)	公明党仙台市議団 (12)	市民と未来のために 社民フォーラム市議団(5)	
令和4年度補正予算案 一般会計(第10号)[1] 特別会計 ・国民健康保険事業(第1号)[2] ・中央卸売市場事業(第3号)[3] ・駐車場事業(第1号)[4] ・公債管理(第1号)[5] ・新墓園事業(第1号)[6] ・介護保険事業(第2号)[7] ・後期高齢者医療事業(第1号)[8] 企業会計 ・下水道事業(第2号)[9] ・自動車運送事業(第2号)[10] ・高速鉄道事業(第2号)[11] 水道事業(第1号)[12] ・ガス事業(第2号)[13] 病院事業(第2号)[14]	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度予算案 一般会計[15] 特別会計 ・都市改造事業[16] 国民健康保険事業[17] ・中央卸売市場事業[18] 公共用地先行取得事業[19] ・公債管理[20] ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業[21] ・新墓園事業[22] 介護保険事業[23] ・後期高齢者医療事業[24] 企業会計 ・下水道事業[25] 自動車運送事業[26] ・高速鉄道事業[27] 水道事業[28] ・ガス事業[29] 病院事業[30]	○	○	○	○	○	○	可決
条例制定案 公文書等の管理に関する条例[31]、公文書等管理・情報公開 審議会条例[32]、個人情報の保護に関する法律の施行に関する 条例[33]、職員退職手当基金条例[34]	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 事務分掌条例[35]、職員定数条例[36]、特別会計条例[37]、 障害者福祉センター条例及び知的障害者援護施設条例[39]、 精神障害者社会復帰施設条例[40]、霊園条例[41]、旅館業法 の施行に関する条例[42]、子ども・子育て会議条例[43]、放 課後児童健全育成事業及び家庭的保育事業等の設備及び運営 に関する基準を定める条例[44]、東日本大震災により被害を 受けた中小企業者等に対する求償権の放棄等に係る承認に関 する条例[45]、スポーツ施設条例[46]、手数料条例[47]、地 区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[48]、建 築基準法の施行に関する条例[49]、宅地造成等規制法の施行 に関する条例[50]、宅地保全審議会条例[51]、造成宅地滑動 崩落防止施設の保全に関する条例[52]、新田住宅条例[53]、 都市公園条例[54]、職員の給与に関する条例[55]、博物館条 例等[56]、国民健康保険条例[74]、幼稚園型、保育所型及び 地方裁量型の認定こども園の認定の要件を定める条例[75]	○	○	○	○	○	○	可決
児童福祉施設条例[38]	○	○	○	○	×	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件[57~62]、損害賠償の額の決 定に関する件[63]、市町の境界変更の申請に関する件[64]、 市町の境界変更に伴う財産処分の協議に関する件[65]、指定 管理者の指定に関する件[66~69]、包括外部監査契約の締結 に関する件[70]、市道路線の認定及び廃止に関する件[71]	○	○	○	○	○	○	可決
固定資産評価審査委員会の委員の選任に関する件[72]	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[73]	○	○	○	○	○	○	異議ない ものと 決定
議員提出議案 議第1号 市議会の個人情報の保護に関する条例 議第2号 太陽光発電事業の健全かつ適正な導入、運用等の 促進に関する条例 議第3号 市議会会議規則の一部を改正する規則 議第4号 市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
決議第1号 市内病院を含む4病院再編構想に関する件	○	○	○	△	○	○	可決

○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対 △: 議案の採決の際に一部議員退席

決議
第1号 市内病院を含む4病院再編構想に関する件
県が主導する4病院再編構想について、十分な情報開示や説明がなされておらず、政策医療の課題解決につながるのか、いまだ明らかにされていないことから、県においては、今後の協議を進めるに当たり、関係者の理解を得ながら進めることが不可欠と認識の上、十分な情報開示や説明、関係者との意見交換を行うなどしながら、慎重に検討するよう求めるもの。また、市当局において、将来にわたって必要な医療提供体制を確保できるよう、真摯に県と議論を重ねるようさらに努めるよう求めるもの。

祝 市議会だよりは創刊200号を迎えました

昭和48年に「市議会を市民の身近なものに」という思いを込めて創刊した「仙台市議会だより」が、令和5年5月発行の今号で創刊200号を迎えました。これを記念して、過去の市議会だよりをご紹介します。

▶ 創刊号(昭和48年7月発行)
B5判・白黒の8ページの冊子です。表紙は、現在の議事堂の外観です。



▶ 第63号(平成元年1月発行)
表紙は、本市が政令指定都市に移行する際に勢ぞろいした各区役所です。



▶ 第108号(平成12年4月発行)
A3判・フルカラー化、編集の全面見直しを行い、紙面を一新しました。



▶ 第100号(平成10年4月発行)
100号を発行しました。表紙は、現在の本会議場です。



政治家の寄附の禁止

政治家が、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

【寄附の禁止に該当する例】

お歳暮やお年賀、お祭りや町内会の集会などへの寄附や飲食物の差し入れ、秘書等が代理で出席する場合の結婚祝いや葬式の香典など

議長特別表彰

小説『荒地の家族』で第168回芥川賞を受賞された佐藤厚志氏に、令和5年3月30日、表彰を行いました。



右から郡和子市長、佐藤厚志氏、赤間次彦議長



「仙台市議会だより」の次回定例会号は、例年8月1日に発行していますが、今年は7月30日に仙台市議会議員選挙が行われる予定であることから、9月に配布予定です。なお、市議会ホームページには、選挙終了後に掲載予定です。

編集後記

「仙台市議会だより」が、昭和48年7月の創刊号から毎年4号の発行を重ね、本号で「第200号」を数えるに至りました。市議会だよりは、年に4回開催される定例会の議論の内容について、市民の皆さまに関心を持っていただきたいの思いから発行しております。

創刊当時と比べ、現在ではさまざまな情報伝達手段が発達しております。市議会でも、ホームページやインターネット議会中継など議会広報を拡充しつつ、市議会の情報が身近なものとなるよう、市議会だより等への二次元コード掲載やバナー広告実施などに取り組んでいるほか、令和3、4年度はホームページ上でポスター広告の親しみやすいコンセプトストーリーを掲載いたしました。今後もさまざまな工夫を重ね、議会広報充実に努めてまいります。